

1 財産管理

1 財産の現状把握

中小企業の経営者にとって今後の安心なライフプランを立てるにあたって最も重要な点は、現在の財産（資産・負債）状況を整理・把握することです。その場合、中小企業の経営者は個人の財産（資産・負債）と事業用（企業）の財産（資産・負債）を区分して整理・把握しておくことが重要です。

中小企業の経営者は、個人と事業用（企業）の資産・負債の関係が明確でない場合が多く、本人の引退、後継者への事業承継時に大きなトラブルになりかねませんので注意が必要です。併せて相続対策も考えておくといでしょう。

2 資産の活用と運用

次に、今後の経営者個人の生活を豊かに安心して過ごすためには、今後の家計の収支バランスと余裕資産の有効活用を考えることが必要です。

一般的に、現役引退後は給与（役員報酬等）収入などの定期収入がなくなることにより、家計収支のバランスが大きく変化します。そのためにまずしなければいけないことは、年間の収支表を作成して見える形にしておくことです。仮に収支がマイナスになる場合には、金融資産（負債を除く純貯蓄残高など）の取り崩しがどの程度必要になるかを把握しておくことが必要です。

また、できる限り資産の目減りを防ぐとともに、収入減を補うためにも余裕資産を有効活用して収入増をはかることを検討しましょう。余裕資産の有効活用については、不動産や金融資産など資産の種類によって活用策や運用方法が異なりますので、専門家に相談することも必要でしょう。

以下の項目に沿って個人と事業用（企業）に区分して資産・負債を記入しましょう。

2 資産・負債一覧表の作成

Point!

- 資産や負債の状況は毎年変化するので定期的にチェックし、最新の情報に更新しておくことが重要です。
- 個人と会社の資産と負債を分けて整理しておくことが大切です。

■ 資産について(A)

① 現金		万円
② 預金		万円
③ 有価証券	株式	万円
	自社株式	万円
	債券	万円
	投資信託	万円
④ 生命保険・個人年金	生命保険	万円
	個人年金	万円
⑤ 不動産	自宅(土地)	万円
	自宅(家屋)	万円
	その他(駐車場・アパート等)	万円
⑥ 貸付金		万円
⑦ その他の資産		万円
合計		万円

